

原子力施設等におけるトピックス
(令和2年2月17日～2月23日)

令和2年2月26日
原子力規制庁

○令和2年2月17日～2月23日の間に発生した以下の法令報告事象に該当する事案は、下表のとおり。

- 原子炉等規制法第62条の3又は放射性同位元素等規制法第31条の2に基づく報告事案(発生に係る報告に限る)

発表日	事業者名	事業所名	件名	備考
			該当なし	

○主要な原子力事業者(*)の原子力事業所内で令和2年2月17日～2月23日の間に発生した以下に該当する事案は、下表のとおり。

- 保安規定に定める運転上の制限から逸脱した事案
- 原子炉等規制法第62条の3に基づく報告事項に該当しないが安全確保に係る事案で、事業者がプレス公表したもの

*……原子力発電所を所有する電気事業者、日本原子力研究開発機構及び日本原燃(株)

発表日	事業者名	事業所名	件名	備考
			該当なし	

<参考> 海外の原子力施設におけるトピックス
該当なし

<その他>

2月19日発表 中国電力株式会社 島根原子力発電所 サイトバンカ建物の巡視業務の未実施について

2月19日及び20日発表 東京電力ホールディングス株式会社 福島第一原子力発電所 プロセス主建屋における作業員の放射性物質の内部取込について

2月20日発表 東京電力ホールディングス株式会社 福島第一原子力発電所 ホールボディカウンタによる不適切な測定について



中国電力

ふりがな

音声読み上げ

文字の大きさ

小 中 大

検索



よくあるご質問

お問い合わせ

English

個人のお客さま

法人のお客さま
(電気のご利用)

法人のお客さま
(設備のご利用)

エネルギー・環境・発電

企業・IR・採用情報

島根原子力発電所 サイトバンカ建物の巡視業務の未実施について

[HOME](#) > [エネルギー・環境・発電](#) > [原子力発電](#) > [プレスリリース一覧](#) > 島根原子力発電所 サイトバンカ建物の巡視業務の未実施について

Press Release



2020年02月19日
中国電力株式会社

島根原子力発電所 サイトバンカ建物の巡視業務の未実施について

当社は、昨日、協力会社に委託している島根原子力発電所サイトバンカ建物*の放射線管理区域内（以下、「管理区域」という。）における巡視業務に関して、本年2月16日の巡視業務が実施されていなかった旨の報告を受けました。

※ 放射性固体廃棄物を一時的に貯蔵・保管および処理するための設備

本来、サイトバンカ建物の巡視業務は、非管理区域および管理区域を巡視すべきところを、管理区域については入域をしないまま巡視をしたとする報告を行ったものです。

昨日、協力会社の放射線管理部門が2月16日の管理区域への入域実績を確認し、巡視員の入域が確認できなかったため、改めて事実を確認したところ、本事業が判明しました。

当該管理区域においては、当日設備の異常等の警報は発生しておらず、また、翌17日に別の巡視員が巡視を行い、設備に異常がないことを確認しています。

本件について、地元の皆さまをはじめ、多くの関係者の方々にご心配をおかけすることとなりお詫び申し上げます。

今後、協力会社から、本事業に関する詳細な事実関係を確認し、再発防止に努めてまいります。

以上

添付資料

[島根原子力発電所 サイトバンカ建物配置図](#) [PDF : 140.9 KB]

個人のお客さま

ご契約・料金のしくみ

ごんな時は

暮らしのお手伝い

電力小売自由化

法人のお客さま (電気のご利用)

ご契約・料金のしくみ

ごんな時は

ソリューションサービス

電力小売自由化

法人のお客さま (設備のご利用)

小売電気事業者・発電事業者等のみなさま

電気工事店のみなさま

ソリューションサービス

再生可能エネルギー買取制度のご案内

エネルギー・環境・発電

エネルギーのはなしと環境問題

原子力発電

火力・水力発電・再生可能エネルギー

環境への取り組み

キッズ・学ぶ

企業・IR・採用情報

会社案内

事業所一覧

IR情報

採用情報

中国電力の取り組み

技術研究・経済研究・知的財産

資料取引情報

広告・パンフレット

停電情報

でんき予報

雷情報

特設サイト

エリア情報一覧

English

電子公告

プレスリリース

重要なお知らせ

お知らせ

更新情報

よくあるご質問

ご意見・お問い合わせ

サイトマップ

個人情報のお取扱い

特定商取引法に基づく表記について

サイトのご利用にあたって

中国電力ソーシャルメディアアカウント

アクセシビリティ

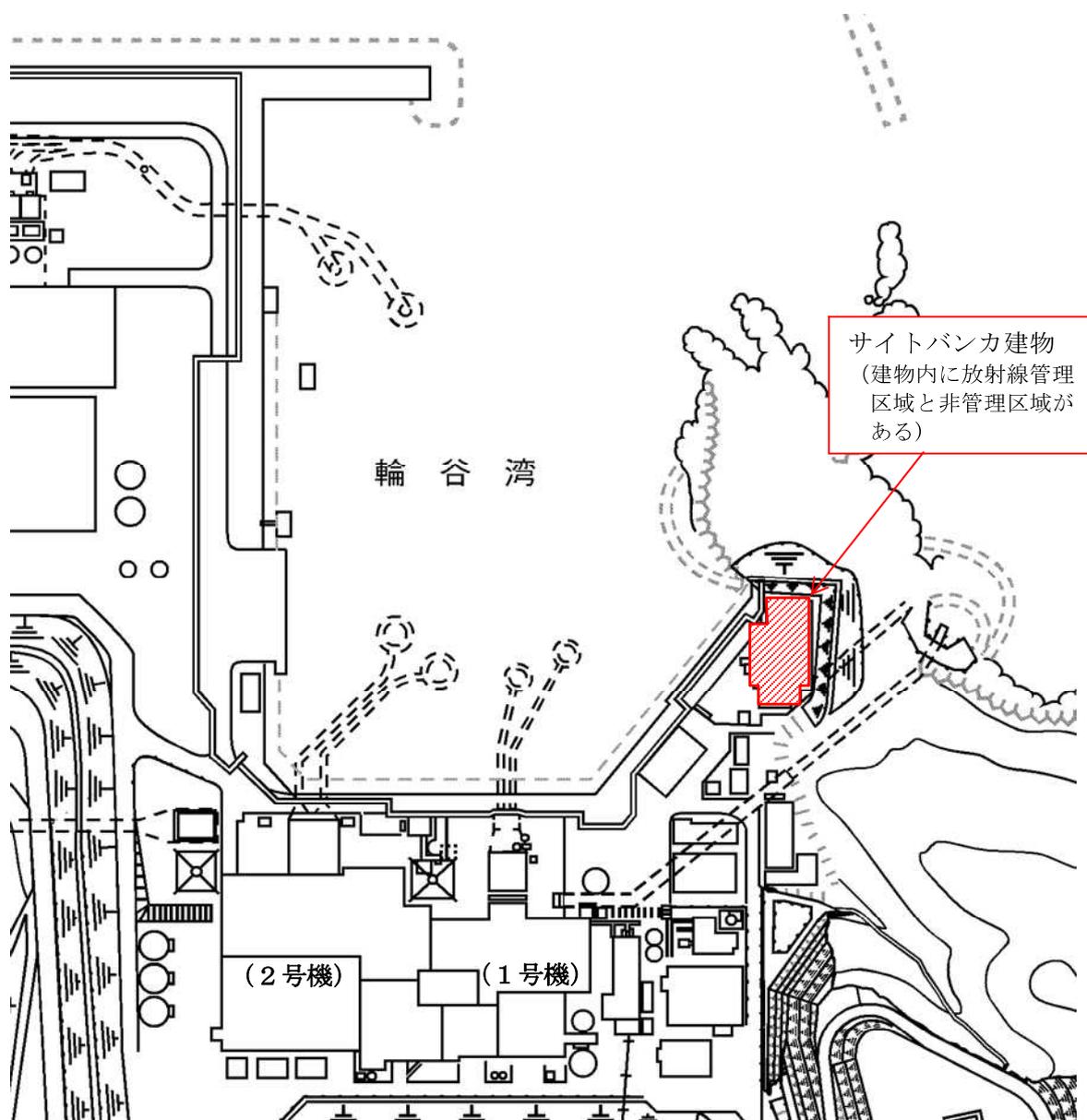
リンク集



中国電力

Copyright© THE CHUGOKU ELECTRIC POWER CO.,INC. All rights reserved. 許可なく転載を禁じます。

(中国電力株式会社HP掲載)



島根原子力発電所 サイトバンカ建物配置図

(中国電力株式会社HP掲載)

福島第一原子力発電所の状況について（日報）

2020年2月19日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

福島第一原子力発電所の状況について、以下のとおりお知らせいたします。

（下線部が新規事項）

【主な作業実績と至近の作業予定等】

・2月18日、プロセス主建屋で水中試験片の放射線劣化調査に従事していた協力企業作業員について、放射性物質の内部取込の可能性があると判断した。
状況は以下のとおり。

- ・判断時刻 午後7時47分
- ・汚染状況 鼻腔スミヤで汚染検出（約280cpm）
- ・汚染箇所 顔面（口まわり）

当該協力企業作業員の顔面汚染について、管理対象区域退域基準の4Bq/cm²以下にまで除染したが、一部汚染が残ったため、2月19日以降、あらためて汚染の有無を確認しホールボディカウンタ測定を実施予定。

なお、入退域管理棟救急医療室の医師による問診の結果、内部取込の疑いはあるが異常なしと診断された。

・2号機および3号機の原子炉注水設備において、炉心スプレイ系注水ラインの流量計点検に伴い、以下のとおり2号機および3号機の原子炉注水量の変更を行う。

〔原子炉注水量実績〕

〔2月18日午後3時50分〕

2号機 炉心スプレイ系原子炉注水量 : 1.5 m³/h → 0 m³/h
2号機 給水系原子炉注水量 : 1.5 m³/h → 2.9 m³/h
3号機 炉心スプレイ系原子炉注水量 : 1.4 m³/h → 0 m³/h
3号機 給水系原子炉注水量 : 1.5 m³/h → 3.0 m³/h

〔原子炉注水量変更予定〕

(2月20日)

2号機 炉心スプレイ系原子炉注水量 : 0 m³/h → 1.5 m³/h
2号機 給水系原子炉注水量 : 3.0 m³/h → 1.5 m³/h

(2月21日)

3号機 炉心スプレイ系原子炉注水量 : 0 m³/h → 1.5 m³/h
3号機 給水系原子炉注水量 : 3.0 m³/h → 1.5 m³/h

【継続実施中の主な作業】

<1～3号機使用済燃料プールからの燃料取り出し>

- ・2019年4月15日から3号機使用済燃料プール内に保管している燃料取り出し作業を2020年度中の完了に向けて実施中。2月6日午後2時52分、10回目となる使用済燃料7体の共用プールへの移送を完了。
- ・2号機の燃料取り出しに向け、2019年9月10日から原子炉建屋オペレーティングフロア内の3回目となる残置物の片付作業を実施中。

<1/2号機排気筒解体作業>

- ・2019年8月1日から1/2号機排気筒解体作業を2020年5月上旬の排気筒解体完了に向けて実施中。

（東京電力ホールディングス株式会社HP掲載）

福島第一原子力発電所の状況について（日報）

2020年2月20日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

福島第一原子力発電所の状況について、以下のとおりお知らせいたします。

（下線部が新規事項）

【主な作業実績と至近の作業予定等】

- ・2月18日、プロセス主建屋で水中試験片の放射線劣化調査に従事していた協力企業作業員について、放射性物質の内部取込の可能性があると判断した。状況は以下のとおり。

- ・判断時刻 午後7時47分
- ・汚染状況 鼻腔スミヤで汚染検出（約280cpm）
- ・汚染箇所 顔面（口まわり）

当該協力企業作業員の顔面汚染について、管理対象区域退域基準の4 Bq/cm²以下にまで除染したが、一部汚染が残ったため、2月19日以降、あらためて汚染の有無を確認しホールボディカウンタ測定を実施予定。

なお、入退域管理棟救急医療室の医師による問診の結果、内部取込の疑いはあるが異常なしと診断された。

2月19日、当該協力企業作業員の汚染した顔面（口まわり）について、汚染が無いことを確認し、ホールボディカウンタ測定を実施した結果、内部被ばく線量は記録レベル（2 mSv）未満であった。

- ・2号機および3号機の原子炉注水設備において、炉心スプレー系注水ラインの流量計点検に伴い、以下のとおり2号機および3号機の原子炉注水量の変更を行う。

[原子炉注水量変更実績]

(2月18日午後3時50分)

2号機 炉心スプレー系原子炉注水量	: 1.5 m ³ /h → 0 m ³ /h
2号機 給水系原子炉注水量	: 1.5 m ³ /h → 2.9 m ³ /h
3号機 炉心スプレー系原子炉注水量	: 1.4 m ³ /h → 0 m ³ /h
3号機 給水系原子炉注水量	: 1.5 m ³ /h → 3.0 m ³ /h

[原子炉注水量変更予定]

(2月20日)

2号機 炉心スプレー系原子炉注水量	: 0 m ³ /h → 1.5 m ³ /h
2号機 給水系原子炉注水量	: 3.0 m ³ /h → 1.5 m ³ /h

(2月21日)

3号機 炉心スプレー系原子炉注水量	: 0 m ³ /h → 1.5 m ³ /h
3号機 給水系原子炉注水量	: 3.0 m ³ /h → 1.5 m ³ /h

【継続実施中の主な作業】

<1～3号機使用済燃料プールからの燃料取り出し>

- ・2019年4月15日から3号機使用済燃料プール内に保管している燃料取り出し作業を2020年度中の完了に向けて実施中。2月19日午前10時45分、11回目となる使用済燃料7体の共用プールへの移送を完了。
- ・2号機の燃料取り出しに向け、2019年9月10日から原子炉建屋オペレーティングフロア内の3回目となる残置物の片付作業を実施中。

<1/2号機排気筒解体作業>

- ・2019年8月1日から1/2号機排気筒解体作業を2020年5月上旬の排気筒解体完了に向けて実施中。

（東京電力ホールディングス株式会社HP掲載）

福島第一原子力発電所

ホールボディカウンタによる不適切な測定について

< 参 考 資 料 >
2 0 2 0 年 2 月 2 0 日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

- 当社は、昨日（2月19日）、協力企業から、発電所構内の大型休憩所に設置したホールボディカウンタ（以下、WBC※）による測定において、協力企業作業員（男性）が不適切な行為をしたとの報告を受けました。
- WBCによる定期測定については、対象者本人が、期限までに測定を完了する法令要求がありますが、当該協力企業作業員については、同僚の作業員の測定期限が迫っていたことから、同僚の作業員に代わり、WBCを測定しておりました。
- 当社は、本事案について、本日（2月20日）富岡労働基準監督署へ連絡を行うとともに、今回の不適切な行為を踏まえた対策（暫定）として、本日（2月20日）午前11時から、WBCに監視員を配置し測定前の本人確認を行う運用を開始しました。今後、同様の事例の有無を確認するとともに、再発防止対策を検討・実施してまいります。

※ホールボディカウンタ（WBC）

体内にある放射性物質を体外から測定する放射能測定装置

電離放射線障害防止規則では、放射線業務従事者は、以下の頻度で評価することとしている。

男性：3ヶ月以内ごとに1回行う

（東京電力ホールディングス株式会社HP掲載）